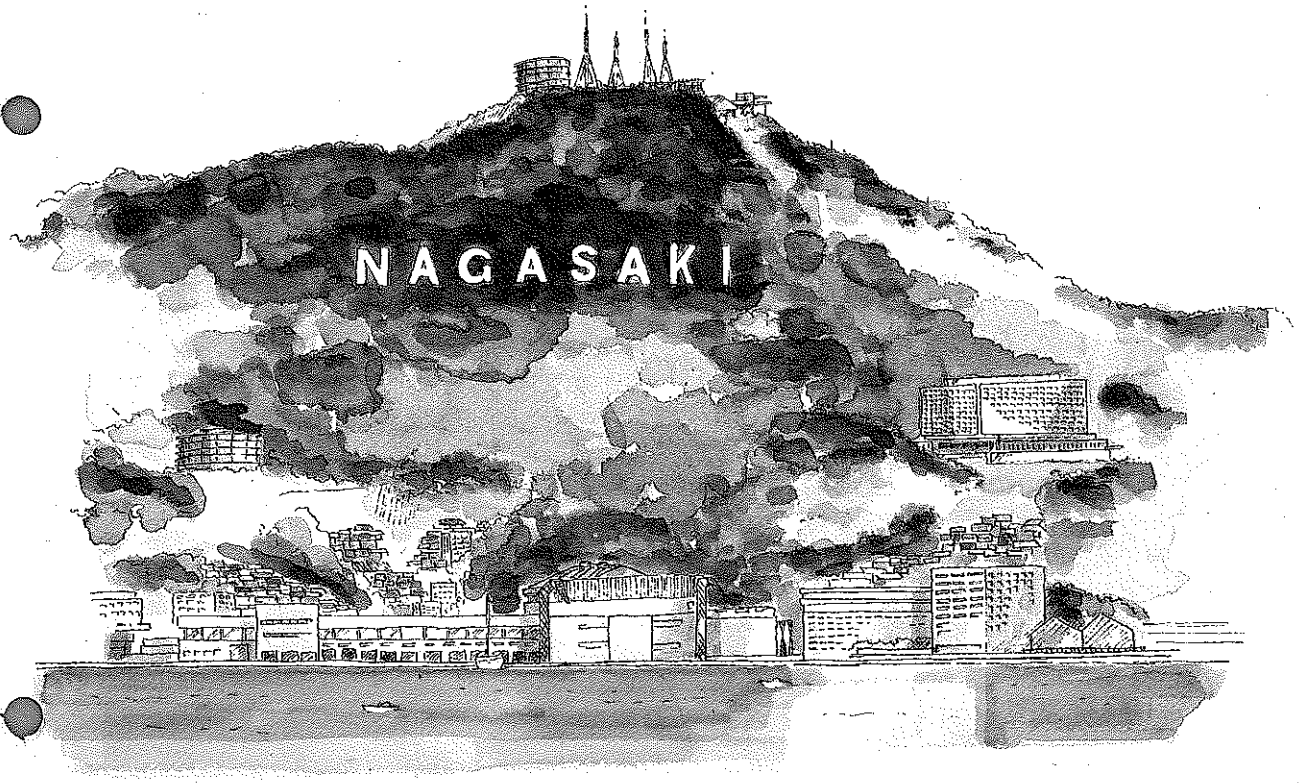




# 社団法人 長崎青年協会

●本年度スローガン 明日への想像力と独創性 として共生

## NAGASAKIシンボルボード設置計画



発行/長崎市魚の町7-7  
(社)長崎青年協会  
会長 船越 正治  
編集/広報委員会  
広報委員長 城谷富好

我々は会員の団結と  
相互扶助の精神の基に  
自己の建設と  
会員の親睦を図り  
もって地域社会の発展に  
寄与する事を目的とする

社団法人  
長崎青年協会憲章

# 3

●創立/昭和44年3月1日 ●社団法人設立/昭和59年3月23日

# 2月定時例会開催

平成5年2月22日

於 ホテルニュー長崎



2月22日は「夫婦同伴例会」が開催されました。協会会員の奥様方約30名と子供たち約20名にも出席して頂き、いつもの例会とはひと味違った雰囲気の中、行われました。年に一度のビック講師ということで、オーストラリアを車いすで横断した宮崎美奈様より、4,200kmにもなる大冒険についての貴重な講演があり、全員、真剣に聞き入っている姿が印象的でした。

## 第2回 海外研修

### 上海蘇州を行く

2月12日午前10時、船越団長以下13名は、中川国際委員長に見送られて、長崎空港を飛び立ち、一路、中国上海へと向かった。1日目は、上海国際友好城市交流事業発展基金会の紹介で上海の青年協会とも言われている？南市区青年連合会（会員183名）の代表の方々と交流した。ディスカッションでは、お互いの活動などをビデオをまじえて紹介しあい、これからの展望などについて話し合った。途中、長崎のハウステンボスなどの様な施設を合併で上海に造ったらどうかなどの意見が飛びだし、そこには、将来の中国の発展を確実に予感している彼らの姿があった。その夜は彼らを招いての市内中華レストランでの懇親会、翌日の上海観光では、わざわざガイドまでしていただき、記念品までメンバー1人1人用意されて、その気配りには頭が下がる思いであった。3日目は、蘇州へ出向き、寒山寺、拙政園、故宮を訪れた。天気にも恵まれあつという間に3泊4日の研修を修了した。

現在、上海は中国で一番ホットな街と言われている。市内にはたくさんの外資系のビルが立ち並び、一見華やかに見えるが現実には、貧困に堪えかねて職を求めてくる人や買出しに訪れる人々が1日に約200万人中国全土からやってきていると言う。メインストリートの南京路は歩くのにも困難な程人と自転車と車であふれている。少し裏に回るとそこは終戦直後の日本を見ている様な光景が展開されていた。古い建物の解体があちらこちらで行われ、バラック建ての住居がその中に埋もれている。ここでも人と自転車の波、瓦礫と粉塵が舞いちる中で地べたで魚を調理する料理屋、無造作につみ上げられた肉、さとうきび、壁に干されている大ウナギの開き、物請いをする包食、さすらう浮浪者の群れ……。隔離されたバスの中から見る私達は思わず固唾を飲んでしまった。それに追い討ちをかけるように、ガイドの『中国人労働者の平均月収は、日本円で600円ぐらいです』の案内に、日本人であることの喜びを感じざるを得なかった。



南市区青年連合会の皆さんとのショット



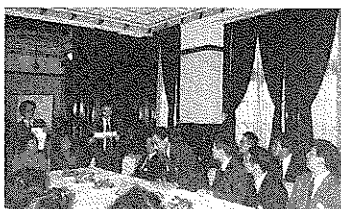
懇親会で懸命に説明する田代君



中国四千年の味を手直しする新ヶ江君



フェイファンの鬼永さんも同行されていた



挨拶を終え、ホットして席に着く船越団長



今回、一番苦勞した木下君と中国語通訳として活躍した劉直前会長

## ◀'92大好き長崎なるほどセミナー修了式▶



2月28日、大好き長崎なるほどセミナーの修了式が自治会館において行われました。昨年の8月22～23日に行われた「飛帆」による体験航海に始まり11月3日文化財清掃&ウォークラリークイズ、12月6日餅つき大会、そして今回の修了式で計4回の内容でした。今回の内容はまずレクリエーションにビデオ放映、話合い感想の発表そして修了証授与と行われました。ある父兄の方は、「長崎に来てこのセミナーに参加させて頂いて、大変良い体験をさせて頂きました。他ではこんな体験はできませんでした。ありがとうございました。」と(我々に嬉しい)感想を述べられました。担当の事業委員会の皆様、お疲れ様でした

## 新人研修「バスケットボール大会」および懇親会

2月28日十八銀行記念体育館で新人研修の一環として会員開発委員会のメンバーと新人を中心に「バスケットボール大会」が実施されました。まず新人の西口君の号令で準備体操をしたのですがこれがまたハードで(普段スポーツをしている人にはそうでもない)それだけでバテている人がかなりいました。



この上バスケットボールをしたらどうなるだろうと思いましたが

何とか、けが人もなく無事終了することができました。その後懇親会が「銀鍋」でありその中で成績発表があり、優勝チームは船越監督チーム、準優勝は合六監督チーム、最優秀選手は平田君、努力賞 合六君、敢闘賞 金田君、珍プレー賞 中川進吾君でした。



## ●宮崎県の青年団との交流会●

去る平成5年2月12日出島会館において、宮崎県の各青年団の団長、教育委員会社会教育課岩切氏を含む9青年団体12名と金田総務担当副会長をはじめとする青年協会会員9名の参加で交流会が行われました。この交流会は宮崎県教育委員会の呼びかけで実現しました。宮崎の青年団の方は20代の若い(女性も含む)人がほとんどで、協会メンバーも若干圧倒されざみでしたが、それでも活発な意見交換が行われました。



出島会館にて

# 青年協会ルーツ探訪 最終回

## 『青年協会』の巻



昨年の4月号より始めましたルーツ探訪も8回目、いよいよ最終回を迎えました。今回のルーツは『青年協会』、我々会員が所属するこの団体がいかんして誕生したか、そのきっかけはどういうふうだったのか。OBの三浦勝太さんにお話をうかがいました。

### ■最初のきっかけは？

飲み友達。昭和42年頃、設立メンバー7人（ウォーカーデニス氏、小野喜三郎氏、久保征幸氏、野村和夫氏、原口貞敏氏、三浦勝太氏、山下新太郎氏）が、よく通っていた『仏蘭西屋』で仲良くなりました。海星高校出身が中心でしたが、いっしょに麻雀や旅行に行ったりしてました。43年の終わり頃、久保氏が力を合わせて長崎の為になることをしようじゃないかと提案したのが、「きっかけ」でした。当時の年齢が24～26歳くらいで若い盛りで何でも一生懸命でした。

### ■それから設立までの経過は？

まず、会則、憲章作りが始まりました。なにもかも初めての経験で大変でした。名称を決めるのもみんなで案を持ち寄りました。「天下取ろう会」「痛飲会」などもありましたが、久保氏が提案した『長崎青年協会』が、イメージは固いが採用されました。44年正月に料亭『青柳』で発会式を行いました。それから各メンバーが手分けして会員を確保して4月に設立しました。なかには、青柳の座敷に出ていた芸奴さんも入会したいと言っていました。

### ■例会や事務局はどうされておりましたか

例会は毎月いろんなところを転々としておりました。ニュー長崎ホテルになったのは、3、4年たった後の事です。

事務局は当然、会長宅でした。

### ■最後に現在の青年協会について

昔に比べて、かっこよく、スマートになったみたいですが、これは時代の趨勢で仕方ないとおもいます。外見にとらわれず、どんな状況でも強く、たくましい内面をもって仕事に、活動に当たってほしいと思います。最後に協会で作った友達をずっと大切にしてもらいたい。

■どうもありがとうございます。

## 〈新人紹介〉

### 権藤 仁 憲 君



生年月日：昭和42年8月3日生

年齢・血液型：25歳 B型

勤務先：ファミリーショップ Gondoo

一言：兎に角、頑張ります。

## お誕生おめでとう！

平山英則君に  
長男 英知君 誕生！  
坂田芳徳君に  
長女 望美ちゃん 誕生！  
田川俊幸君に  
次男 智也君 誕生！

## 長崎中央ラグビースクール生徒募集

生徒 幼児(年中、年長)、小学生(1～6年)  
練習場所 県立女子短大、長商グラウンド他  
時間 日曜日 午前10～12時  
年会費 7,000円 父母の年会費 2000円  
受付 4月4日まで  
問い合わせ 築町3の8 森山OBまで ☎22-0892

## 「ジャズ コンサート」のお知らせ

日時 1993年4月11日(日) 14:00～16:00  
場所 チトセピアホール  
主催 VOLUNTEER COMMITTEE TO PROMOTE LOUISIANA  
入場料 1,500円

●詳しくは棕原OBまで ☎24-2954

# 僕の自慢の家族 最終回

## 山下一正君(39)の御家族

妻 いずみ(?) 「一番好きな人はパパ」という娘にやきもちをやいています。次は絶対男の子と心に誓っています。(予定は7月です。)



長女 小百合(1) 女の子だからよくしゃべります。パパとのデートコースは、水族館です。また、いこうね、パパ。

## 小坂初比郎君(35)の御家族

妻 静子(?) 私を捨ててくれた優しく、厳しく、美しさを兼ね備えた奥さんです。



長男 悠樹(7) 明るく元気な子。今、竹馬に夢中です。

次男 和輝(5) 絵を書くのが大好きです。

## 田中裕人君(32)の御家族

妻 美智代(?) 田中君の初めての見合いの相手でした。田中君いわく「まじめでふつうの妻」ですが、「いっしょにいてとても幸せ」だそうです。



長男 大資(4) お父さんによくなついている「ふつうの子」元気です。

## 立野和明君(35)の御家族

妻 憲(?) プロポーズの言葉は「つらい事や苦しい事もあるだろうけど僕が盾になって守って行くから……」でした。これから10年20年後……と過ぎた時にも同じ気持ちでいてほしいです。



今年の3月で結婚1周年、毎日仕事でなかなかまってることができないそうですが、「今は2人、将来3人4人と家族が増えていくと思いますがこれからも力を合わせて頑張りたい」と意欲満々の夢を語る立野和明君でした。

## 林田秀夫君(33)の御家族

妻 法子(?) 友人の紹介で出会ってから1年でゴールインしました。友達のようなつきあいだったとは林田君の弁です。



長女 莞子(3) とても元気なお姉ちゃんです。お母さんは、イタズラに頭がいたい。

次女 華苗(8ヵ月) 林田家のニューフェイス。ハイハイができるようになりました。

## 沖迫司君(31)の御家族

妻 浩子(?) 唯一、僕が頭のあがらない人です。

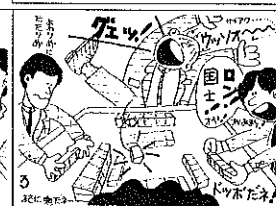
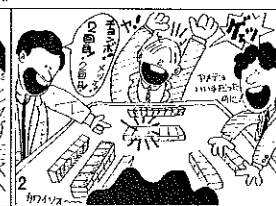
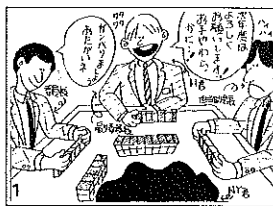


長女 瞳(4) 最近、近所のおじいちゃん、おばあちゃんの人気者。夜ご飯までご馳走になって、我が家に帰ってこない。

長男 剛(1) 只今、ジュレンジャーの歌、特訓中!

# NY君

楽しい(ほげたろ)次年度 初観あわせ麻雀  
「H忍の場合」の巻 64. 9. 21  
NY君ご登場?の巻様と早版4冊を応募券と  
並びに巻の応募券を「はいんあびる」に送りませう



## ＜チヨンガー烈伝＞ 一 最後回



総務委員会  
田川 菊矢 君

現在、今博多町にある井川硝子建材に勤められ、営業をされている田川君の登場です。協会には田川と性の付く人が多数いらっしゃいますが、多分一番新顔になるかと思われます。入会は平成3年の6月となっていますが、昨年の「留学生の集い」に行かれた会員の皆様は、彼の人種をいとわないまめな行動を憶えてられることでしょうか。趣味はゴルフということで、理想の女性は特にタイプはないそうですが、「顔がよくて、スタイルがよくて、性格がよくて、子持ちでなく、お金持ち」ならよいとのこと。一步譲って子持ちでよければ私が紹介しても良いのですが、持ち前の行動力でぜひ頑張ってください。



会員開発委員会  
納富 和紀 君

次は中央まるみつに行けばいつも会える納富君です。ちなみに納富君が本年度最後の登壇者になります。

納富君は万才町の住友生命ビルの中にあるキョウエイアドインターナショナルという広告代理業の会社に勤められています。知る人ぞ知る広報のS委員長婦人が結婚前まで勤められていた所といえばお解りになる方も多いと思います。以前はドライブも好きだったそうですが営業で県外を回ることも多く、今は運転が嫌いになったそうです。理想のタイプは以前はコテコテ、ハデハデが好みだったそうですが現在では外見よりシッカリした女性がいいそうです。近ごろはムカツク女性が多いので結婚に対してもやや無関心になりつつあるということです。今は仕事がとても忙しく帰ったら風呂に入って寝るだけで下宿人のような毎日を送っているそうです。しかし忙中閑ありとも言いますので、素敵なお女性を見つけて欲しいものです。

## ★NAGASAKI シンボルボード設置計画(表紙説明)★

青年協会の「街づくり」への基本姿勢とは、市民が積極的に“街づくり”に取り組む事が出来るような官民一体の事業化を提案する事だと考え、広範囲の市街地が臨める稲佐山の中腹(山頂付近)斜面に、長崎のシンボルと成り得るデザイン(文字)の巨大シンボルボードを設置し、市民をはじめ観光客にも親しまれる新名所の創造を企画しました。

夜のライトアップ、祭事をイルミネーションでバックアップ等、国際観光都市長崎のイメージアップを計り、話題性の提供がなせばいろんな効果が期待できると思います。

今後は、広く市民へこの計画を浸透させ、協力し合い、行政とのタイアップをはかり、市民主導型の事業展開で実現まで推進出来る事を願います。

(表紙の完成イメージ図は、青年協会会員の手作りです。)

## 委員会訪問(兼編集後記)

最終回は、城谷富好君の広報委員会です。毎月メ切りに追われ、ひと月過ぎる度に、「あと何回」と指折り数え、ようやく1年を終えました。会員の皆様の御協力のお陰で、何とか大きなミスもなく(?)無事完了させる事が出来ました。この場を借りてお礼を述べさせていただきます。有難うございました。

本年度の広報誌は100%広報(全員掲載)です。

